

2000年



ふるさと

ゴミゼロ運動実施報告

去る5月28日(日)8:00~10:00まで、ごみゼロ運動を実施した。雨上りの天候であつたが、1,200人もの参加を得て無事終了した。御協力ありがとうございました。

「ごみゼロ運動」の収集量

区分	ごみ収集量
①空きびん類	3袋
②空き缶類	15袋
③可燃ごみ	40袋
④不燃ごみ	4袋
⑤プラスチックごみ	47袋
⑥ペットボトル	2袋
計	111袋



▲大勢の参加に感激の環境部長と副部長

手賀沼水辺写真展

●場所／増尾近隣センターロビーホール
●期日／平成12年10月3日(火)～10月10日(火)
手賀沼の浄化事業、家庭で出来る浄化対策並びに現場で採取した3種類の水を展示する。

四季を通じ手賀沼の自然は市民の憩いの場所であり共有の財産であります。我々の手で未長く保護しなければならないと思います。

募集！ごみ体験ツアー

日頃、塵芥車で回収された生ごみ、不燃ごみ、プラスチックごみ等は、どのような過程を得て、処理されているのか、直接自分の目で見て認識していただき、ごみ減量と再利用について、もう一度考えてみたいと思います。

1. 日 時 平成12年10月20日(金)
9:00～15:00
2. 募集人員 20名 一度ごみ体験ツアーを体験された方は参加出来ません。
(一世帯1人)
3. 行先 9:00 増尾近隣センター出発
9:30～10:20 資源化推進センター
10:30～10:50 ピニールプラスチック類積替え施設並びにリサイクル展示場見学
11:00～11:50 柏市清掃工場見学
12:00～13:00 昼食
13:00～13:30 最終処分場見学
15:00 帰着



お父さんと一緒に！ うれしいな！

梅雨の晴れ間の暑い日曜日(7月2日)。その暑さを吹き飛ばす、元気のよい石原由紀子先生の爽やかな声が体育館に響きました。ちびっこ体操教室(親と子のふれあい遊び)の企画も5年目を迎え、38組、親子合わせて100名を超す参加でした。特に今回はお父さんの参加が印象的でした。あなたのミッキーマウス体操に始まり、ぞうさんからありさんまでの歩きを再現する「あるけ、あるけ」の大円団。そしてゴロゴロリラクゼーション。休憩の後は定番のサーキット。人気のパンビに執着して離れないお子さんと乗りたいお子さんとのにらめっこで、厳しい社会生活の第一歩も体験。最後の儀式は、「輪つなぎで、ギュッと握ってポンと拍手でさようなら」。次回は11月18日(土)午後を予定しています。お説明合わせの上ご参加下さい。



▲ボクは一人でも大丈夫！入場行進です



▲あとうさんと一緒に！うれしいなア

文化祭出品作品募集

皆様健やかにおすごしの事と存じます。当近隣センターの文化祭の準備の時節になりました。日頃の文化活動の成果を発表する場として御利用していただきたいと思います。発表される皆様と観賞される地域の人達の交流の機会をすばらしいものに致したく、当運営協議会文化部員一同思案致して居ります。

尚、文化祭日程等下記要領で開催致します。毎年出展されている方も、新規出展希望の方も、是非申込み下さるようお願い致します。

- 開催日 11月2日(木) 9:00～17:00
11月3日(祝) 9:00～15:00
- 会場 増尾近隣センター本館及体育館
- 募集作品 書、絵画、写真、生け花、盆景、手芸、陶芸、その他
- 応募資格 当近隣センター地域内に在住在勤の方
- 申込受付 9月12日(火)～9月20日(木)
- 申込場所 増尾近隣センター窓口
- 作品搬入 11月1日(水) 9:00～16:00
- 搬入場所 増尾近隣センター指定場所
- 作品返却 11月3日(祝) 15:00～17:00

文化祭開催に先立ち、出展される皆様への説明会を下記の日程にて行います。出展者又は出展団体の代表

平成12年9月 No.55

●編集・発行

柏市増尾近隣センター運営協議会・広報部

増尾近隣センター

〒277-0033 柏市増尾3丁目1番1号 ☎(74)7211

の方は、必ず御出席下さい。当日都合の悪い方は代理の方でも結構です。

日時 10月7日(土) 10:00～11:30

場所 増尾近隣センター集会室(2F)

以上に関して、不明な点又は詳細等は、下記にお問い合わせ下さい。☎72-6476 高橋(文化部)

文化部一同皆様の御参加をお待ち致して居ります。

シルバースポーツ グランドゴルフ大会

第一回目を企画してから、5年目を迎え、恒例のグランドゴルフ大会が、去る7月9日地元土小学校校庭に於いて盛大に開催されました。

今年は予期せぬ台風4号の影響で、大会があやぶまれていたが幸い風雲も吹き払われ、すみきつた快晴の中、8ホールを設け、総合24ホールで競いあい大変緊迫した好ゲームが展開されました。ホールインワンの歓声、そして激戦のすえ次の入賞者達が入賞されました。

入賞者

- | | |
|---------|----------|
| 優勝 鬼熊忠重 | 準優勝 川池彰 |
| 三位 長田英郎 | 四位 千代間新五 |
| 五位 森節次 | 六位 伊能清丸 |



▲入賞者の皆さん

柏市コミュニティ リーダーになって

コミュニティリーダーは、皆様と共に住み良い柏づくりを目指すものです。柏市ふるさとづくり協議会等連合会の下部組織として位置づけられています。研修部会講演部会等での自己研鑽、増尾近隣センターでのコミュニティカレッジへの参画を通して、地域のニーズに添った、地域のための活動が出来ればと思っていまます。

コミュニティリーダー 中井由三江

(財)柏市みどりの基金 緑の推進員として

増尾近隣センター運営協議会の推薦により、(財)柏市みどりの基金の「緑の推進員」として、当基金の主旨を実現するよう再度委嘱されました。緑地保全、绿化普及等地域の皆様の御協力と御理解をいただきながら、柏市の発展につれて減少している緑を大切にし、住み良い地域と致したく、努めたいと思います。

(財)柏市みどりの基金、緑の推進員 高橋宗博



祭だ ヴッショイ!



柏市ふるさとづくり協議会等連合会役員決まる

柏市近隣センター17地区の会長による「ふるさとづくり協議会等連合会」は、市への要望や地域の事柄について、2ヶ月に1度の会議がもたれてあります。去る6月18日、新田原近隣センターにおいて役員改選が行われ、新役員が次の方に決まりました。

会長	鬼沢 喜男（永楽台）
副会長	吉田 稔（増尾）
会計	横尾 新（酒井根）
監事	中島 英男（光ヶ丘）
会計	坂巻 孝（富施）
監事	伊東 将二（豊四季台）
会計	山田 昇（新富）

みんなで エコダイエットしましょう

私たちは今、温暖化をはじめとする地球的規模での諸問題に直面しています。問題の解決、改善に立ち向かうためには、私たち自身の暮らし方を見直し、スリム化を図っていくことが必要です。柏市ではエコダイエット教本をつくり、市民一人一人が最も身近なところから取り組みを始めようとしています。私たち環境部もこれまで以上に頑張りますので、皆様も実践活動の第一歩を今日からでも踏み出しましょう。

※「エコダイエット教本」（柏市環境家計簿）があ手元にない方は近隣センターに用意してあります。

第20回 増尾近隣センター 体育祭

第20回体育祭を平成12年10月15日(日)体育館にて開催します。参加は、各町会・自治会から1チームずつ。詳細は回覧にてお知らせします。

親と子のふれあい遊び 「ちびっこ体操教室」

平成12年11月18日(土)13時～柏市親子体操教室講師石原由紀子先生のご指導で、今年度2回目。申し込み等詳細は回覧にてお知らせします。

敬老のつどい 9/15(金・祝)

土地区の70歳以上の対象者1776名をお迎えして、式典、演芸などを行います。

また、2階集会室会場では、茶道の先生、生徒さん達による抹茶のサービスを行います。お気軽にご利用下さい。

健康づくり推進員コーナーでは、無料血圧測定もあります。希望者は随意にご利用下さい。

なお、案内状は民生委員を通じて差し上げます。

- 場 所 増尾近隣センター体育館、集会室
- 主 催 土地区社会福祉協議会
- 式 典 13:00～13:30
- 演 芸 13:30～15:00
- お茶会 12:30～14:30

三世代交流 11/3(金・祝) ふれあいのつどい

地域のあじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、子供たち、共々「三世代交流の場づくり」のつどいを行います。他に地域の福祉施設の方々の超安バザーも行われます。

- 場 所 増尾近隣センター体育館裏広場
- 主 催 土地区社会福祉協議会
- 式 典 11:00～11:30
- ゲーム大会 12:00～14:30
- 模擬店 11:30～14:30(式典終了後販売)
- メニュー 餅150円
焼そば、おでん各100円

- 野菜即売 大根1本、じゃがいも1kg、カブ1束各100円、白菜1ケ時価

お問合せは、下記にお願いいたします。
土地区社協事務局 木村賢一 ☎74-5624

ご存じですか? 老人クラブについて

老人クラブは、お年寄り自身が自らの幸せを高めるとともに、家庭や地域社会の幸せに役立つために活動しているお年寄り自身が作った集まりです。

現在、市内には137クラブ、約8,200人が会員として、自主的、積極的にさまざまな活動に参加しています。これらのクラブは、健康維持、社会参加、教養、レクリエーションを柱に地域に応じた活動を展開しております。60歳以上の方なら誰でも入会できます。入会などのお問い合わせは、地区老人クラブ又は、市役所地域福祉課にお問い合わせて下さい。



アレフ(オウム真理教)関連 情報の提供に協力しよう

すでに新聞報道でもご承知のとおり、オウム真理教アレフ信者の市内転入等については、当面市民生活の安全をあびやかすものとして、市と地域住民が一体となって、その受け入れを拒否しています。

今後も、近隣住民の中にアレフの信者が住んでいるなどの情報が得られた場合は、すみやかに市へ連絡するなどその対策にご協力ください。

